

上海岩土工程勘察設計研究院有限公司との技術提携協力締結

【技術提携協力締結式】



締結式列席者一同

(左から)

阪申土木 副総経理 兪 登華 氏

周済大学 副教授
馬 險峰 氏

阪申土木 総経理 石井 康裕 氏

GRI 代表取締役 橋本 正 所長

研究院総裁 武 浩氏

研究院副総裁 辛 偉 氏

研究院副工程師 楊 石飛 氏

分院副院長 蘇 輝 氏



武 総裁と提携書を交わす
橋本所長



会議の様子

上海岩土工程勘察設計研究院有限公司

“上海岩土工程勘察設計研究院有限公司”は 1958 年に建工部綜合勘察院の分院として設立され 2003 年に有限公司となった、中国では有数の地盤関係の調査・設計会社です。

同研究院は、岩盤から軟弱地盤まで各種地盤を対象に、各種工事における調査、設計、計測、施工管理、維持管理にわたる総合的な建設コンサルタント業務およびソフト開発を行っています。

社員数は約 500 人。その多くを技術者が占め、国家級専門家 5 名、上海市級専門家 2 名、教授級高級技師 20 余名、高級技師 約 100 名、技師 100 余名が在籍し、各々の技術を中心として会社の核を担っています。

研究院がこれまでに受注した業務は合計約 16,000 件、その中で約 160 の業務が国家級及び上海市級の賞を獲得しました。陸家嘴超高層ビル、上海地下鉄、浦東国際空港、上海万博園など一連の重要な国家的プロジェクトにも関わっています。

また、各種示方書や業界規準約 50 部を編纂しており、120 の特許も有しています。

受賞:

上海文明单位	: 2000 年
全国五一勤労賞	: 2013 年
全国住房和城郷建設部先進単位	: 2012 年
全国勘察設計業創新型優秀企業	: 2012 年
上海市品質模範企業	: 1999 年
上海市優秀高新企業	: 2013 年
など	

